

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 22 ※記入不要	提案機関名 横須賀三浦地域農業改良普及センター
要望問題 三浦半島における新規作物の検討	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 横須賀市南部から三浦市にかけての露地野菜地帯では、秋冬～春はダイコンやキャベツが夏はウリ科果菜類が出荷されている。近年は、価格の低迷が著しい上に三浦市においては農地造成が行われている。特に主力のダイコンにおいては、生産過剰ともいえる状態となっており他作物への転換を進める必要がある。 そのような状況の中、農協では1～2月どりレタスを本年初出荷したが、実際は低温等により2月末～3月収穫となった。そうした現場の状況から、三浦半島にあったレタスの栽培方法をはじめ新規作物を検討し、普及に移せるように試験をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
研究対応区分	①研究所対応 ②委託研究 ③共同研究 ④その他
対応を希望する研究機関名	①農業総合研究所（②根府川試験場 ③三浦試験場 ④津久井試験場） ⑤畜産研究所 ⑥水産総合研究所（⑦内水面試験場 ⑧相模湾試験場） ⑨自然環境保全センター

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業総合研究所
部 署	三浦試験場
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	新野菜の選定と新輪作体系の確立
対応の内容等	上記課題の中にレタスの試験を項目化し、1～2月どりのレタスについて、被覆資材、換気技術、播種時期と品種等について検討を行います。
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
備考	